「レコフM&Aデータベース」のご案内

株式会社レコフデータ



はじめに

株式会社レコフデータは、1985年以降のM&Aデータを構築しています。

1995年に日本で唯一のM&A月間専門誌「マール」を発行し、M&A業務に携わる方々、企業経営者などに広く読まれるところとなりました。

2006年には、「マールM&AデータCD-ROM」を発売。さらに、2008年10月には、CD-ROMにディリー更新機能などを付けた「マールM&Aデータ ディリー版」を発売いたしました。

2010年5月、これらのCD-ROMをウェブに移行し、内容的にも更にバージョンアップした「レコフM&Aデータベース」を発売し、これからのM&A戦略づくりやM&A市場の実証研究の分析ツールとしてご活用いただいております。

低迷し続けていた日本企業のM&A件数は2012年に、2006年以来6年ぶりに反転し、M&Aマーケットの回復はほぼ確実となりました。海外M&Aは、成長市場である新興市場の獲得に向けて引き続き堅調に推移し、国内でも構造強化に向けた国内再編(IN-IN)が本格化してきています。

このM&Aマーケットの転換期に、皆様方の業務や研究にさらにお役に立つべく、2013年4月に「レコフM&Aデータベース」をバージョンアップいたしました。



「レコフM&Aデータベース」とは

M&Aは、今や業界再編・業態変革、事業・企業の再生・活性化の手段として欠かせない手法のひとつになっています。

「レコフM&Aデータベース」は、日本企業のM&Aをどこよりも網羅的に、即日性をもって構築している日本で最も信頼性の高いデータベースです。我が国のM&A統計として官公庁に多数採用されています。

抄録(要約文)は、1案件ごとに時の「キーワード」などを埋め込んで簡潔にまとめてあり、当事者の概要、スキーム、M&Aの目的などを一目瞭然で理解できます。さらに、1つの案件を、マーケットや形態、当事者の業種、国籍、海外の地域別、都道府県別など、多くの項目で分類しているため、様々な角度で分析することができます。

また、作成したデータにその後のスキームの変更やTOBの動向、敵対的M&Aの攻防なども随時、追加・更新しており、案件の顛末が把握できます。

日本のM&A市場、業界再編動向、企業戦略などの分析ツールとして、M&A業務に携わる方々、企業経営者、研究者や政策担当者の必携品です。



「レコフM&Aデータベース」の特長

企業名、業種、国籍、マーケット、形態、キーワードなどで絞込み、個別企業のM&A 検索機能が充実 戦略や業種ごとのプレーヤーの動向を知ることができます。検索結果一覧表は、エク スポートすることができます。 |絞り込んだ案件をマーケット別、形態別、業種別などに集計することができます。集計 (2) 集計機能が充実 した統計表は、エクスポートすることができます。これを活用し、年別の金額ランキング などを容易に作成することができます。 1案件に抄録(要約文)がついています。当事者の属性、スキーム、M&Aの目的など (3) 抄録(要約文)が充実 をまとめています。その後のスキーム変更やTOBの動向、敵対的M&Aの攻防なども 随時、追加・更新しています。 TOB事例は、その詳細情報をご覧になれます。買付金額、プレミアム率、成立・不成立 **(4**) TOB情報が充実 などのデータを、状況の進展によって、随時追加、修正しています。 企業名で検索すると、過去のM&A戦略のほか、100%子会社化、分社・分割、持株 企業の組織再編戦略も一目瞭然 |会社化などのグループ組織再編を含め、一覧で見ることができます。あわせて、防衛 策の導入状況もわかります。

※「防衛策データ」機能は追加オプションです。詳しくは、「ベーシック版と追加オプション」をご覧下さい。



商品情報 - 収録データ -

	データタイトル			内容	
	М&Аデータ	M&A		M&Aとは、既存の経営資源の活用を目的に企業や事業の経営権を移動することをいう。経営参画につながる株式取得も含む。資産、負債の移転を伴わない単なる業務提携は除く	
		グループ内M&A		日本企業が当事者となるM&Aのうち、当事者が親会社と子会社、または筆頭株主と関連会社の関係 あるなど、意思決定の主体が実質的に同一とみられるもの。ただし、当事者1、当事者2とも上場企業同 の場合はM&Aデータとする	
ベー	M&A関連データ	子会社株式取得	100%化	すでに50%超出資または子会社化している会社を100%子会社するもの	
シッ			買い増し	すでに50%超出資または子会社化している会社の株式を買い増しするもの	
り版		分社・分割		企業が、事業を分社したり、会社分割制度を利用して新設会社に事業を移管したりするもの	
		持株会社		企業が、株式移転、会社分割制度などを利用して、持株会社を設立するもの	
		外国企業	日本法人	外国企業日本法人同士及び外国企業日本法人と外国企業が当事者となるM&A	
			日本企業資本参加	日本企業が資本参加している外国企業が当事者となるM&A	
			外国企業株式売却	日本企業が資本参加している外国企業の株式の売却	
オプション	防衛策データ			上場企業が会社法(旧商法会社編を含む)の仕組みを利用して構成した防衛策を取り上げる。事前警告型、信託型ライツプラン、その他に分類する。導入時や発動時の手続き、対抗措置の内容などをまとめている	

収録項目

企業名、国籍、所在地、業種、上場、未上場など(上場の場合、株式市場、証券コード)、マーケット、形態、金額、出資比率、ディールの要約など



商品情報 ー ベーシック版と追加オプション ー

ベーシック版

M&Aデータ、グループ内M&Aデータ、M&A関連データ(100%子会社化データ、分社・分割データ、持株会社データなど)を収録

収録対象:1996年-2017年約6万6,000件に、2018年1月以降の新規データを 毎月更新しています

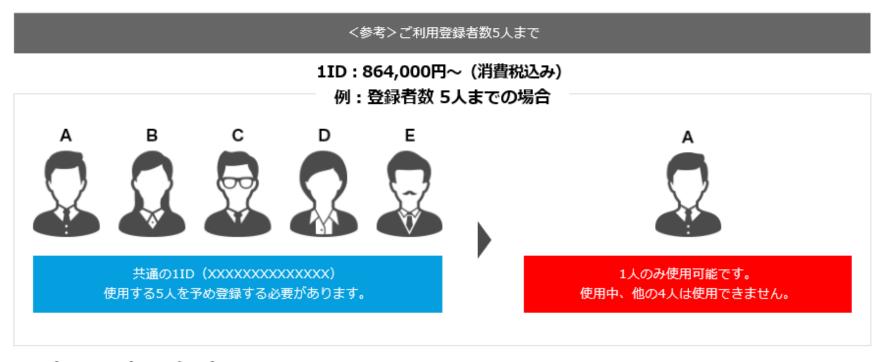
さらに、ベーシック版にオプション機能を追加することができます

[1] デイリー更新機能	データを日次で更新します 新規データ 3営業日後に更新します 追加データ 1営業日後に更新します
[2] 抄録コピー機能	抄録(要約文)をコピーすることができます 必要な文章をお手元の資料などに貼り付けることができます
[3] 防衛策データの追加収録 (約1,100件)	防衛策データを追加収録します



商品情報 一契約料について一

ベーシック版(1ID)年間基本契約料



オプション(別途有料)

※詳しい料金については担当者までお問合せ下さい。 Tel: 03-3221-4910



商品情報 - 主な活用事例 -

投資銀行・M&Aファーム

→ 買い手候補先のリストを作成する

持ち込まれた案件と同業種のM&Aなどを検索し抽出したデータをもとに業界のリピートバイヤーを見つけている

→ 提案書を作成する

企業に持ち込む提案書の付属資料として、業界動向やマーケット分析資料を作成している

投資ファンド

→ 投資会社のM&Aの動きを調査する

投資会社のM&Aを分析し、投資会社全体の動き、個別投資ファンドの特徴、投資履歴などを確認している

→ 投資会社のエグジットの動向を調査する

投資会社のM&Aによるエグジット案件を分析し、売却先の属性、国籍などを分析している

コンサルティング

異業種への進出を考えている企業からコンサルティングの依頼があった場合、過去のディールを分析し、M&A戦略提案を構築している

大学•研究機関

合併や共同持株会社設立による経営統合後の株価の動きなど、イベントスタディーの材料として活用している

M&A関連ビジネス

IR、PR、PMI、システムコンサルティング会社などは、M&Aを行う会社を把握し、マーケティングなどに活用している



【お問い合わせ先】

株式会社レコフデータ

https://www.marr.jp/recofdb.html

営業担当者:重田、五頭(ごとう)、長谷川

TEL: 03-3221-4910

mail: madb@recofdata.co.jp

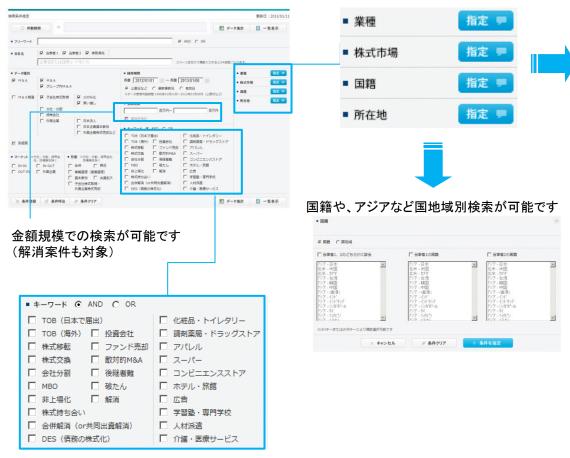


ご参考資料 主要機能のご紹介



主要機能 一 検索機能 一

■検索条件指定画面



※TOB案件の検索方法は、キーワードで「TOB(日本で届出)」「TOB(海外)」のOR検索が可能です

マール40分類、東証33分類での検索が可能です



株式市場での検索が可能です



都道府県別、地方別検索が可能です





主要機能 一 検索機能 一



データー覧画面や集計画面 など各画面から新規検索が 可能です



データー覧画面や集計

画面など各画面の左部

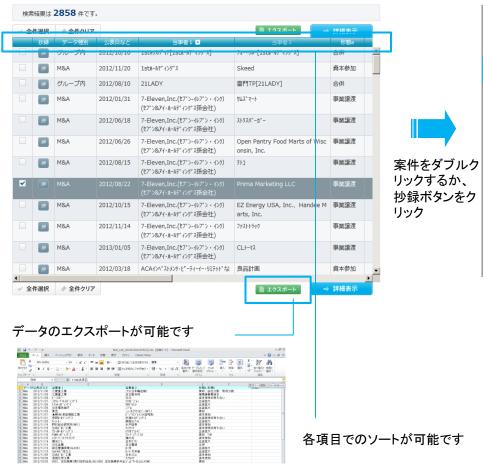
分にある条件変更エリア

が可能です

で絞り込みや条件の変更

主要機能 一 案件情報 一

■データー覧画面



■データ詳細情報画面



「抄録コピー」ボタンをクリックすると抄録内容が クリップボードに保存されます(コピーされます)

詳細情報画面でもデータの選択チェックが可能 選択チェックは一覧に引き継がれます

> 「く(前へ)」「>(次へ)」ボタン追加、 前後の案件を表示します

※「抄録コピー」機能は追加オプションです。詳しくは、「ベーシック版と追加オプション」をご覧下さい



主要機能 - PDF作成機能 -

■データ詳細表示画面

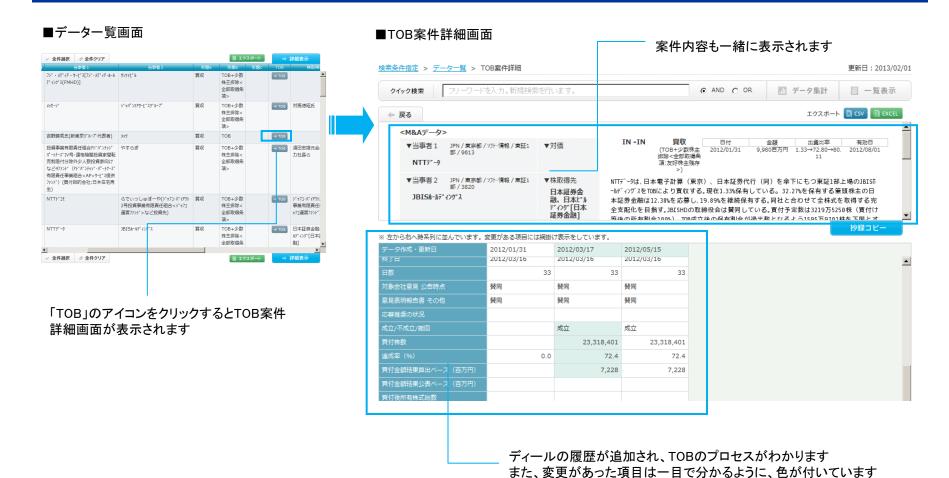


データを選択してPDFを作成したり、 全件PDFの作成が可能です(300 件まで)

選択PDF作成のチェックは、次ページにもひきつがれます(ページまたぎが可能) チェックは検索結果全体に反映されます(300件まで)



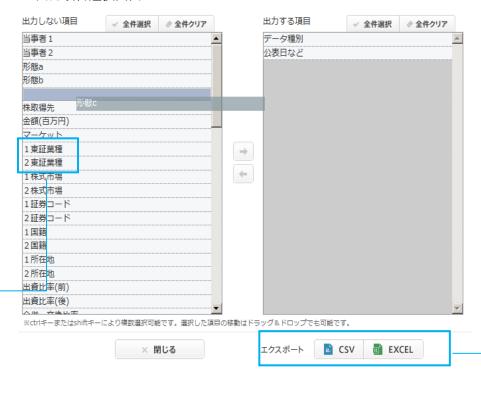
主要機能 - TOB案件情報 -





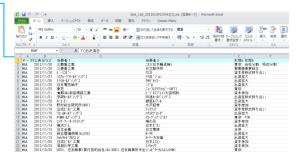
主要機能 - エクスポート機能 -

■出力項目選択画面



出力項目を自由に選択できます 項目の選択は、ドラッグ&ドロップでも可能です 出力項目の並び替えも可能です

CSV/EXCEL形式の選択ができます



検索時に選択した業種(マール40分類 or 東証33分類)での エクスポートが可能です



主要機能 一 集計機能 一

■集計条件指定画面



集計結果をマーケット別件数や金額規模別件数などで表示することが可能です

■集計結果画面(マーケット別件数)





■集計結果画面(金額規模別件数)

← 戻る	エクスポート 👵 CSV 🗿 EXCEL						EXCEL	
金額	1996年	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年
1000億以上	3	7	9	21	27	22	14	
500億以上1000億未満	4	4	9	22	17	10	8	
100億以上500億未満	25	33	41	73	74	79	98	
50億以上100億未満	25	21	31	49	64	66	67	
30億以上50億未満	28	19	24	55	71	58	69	
10億以上30億未満	58	65	78	106	176	176	195	2
1億以上10億未満	124	130	127	209	359	419	419	3
1億未満	62	65	74	102	163	225	238	2
公表なし	659	765	833	1,181	1,458	1,591	1,686	1,7
解消	0	0	4	12	16	24	14	
合計 (件)	988	1,109	1,230	1,830	2,425	2,670	2,808	2,8



主要機能 - TOB集計機能 -

■集計条件指定画面



TOBの集計結果を買付金額の合計やTOBプレミアム率別などで表示することが可能です

■ TOB買付金額集計結果画面

	当事者2が日本で届出	当事者2が海外	合計 (百万円)
2001年	631,239	374,242	1,005,481
2002年	174,320	44,000	218,320
2003年	704,413	10,900	715,313
2004年	493,496	4,240	497,736
2005年	626,718	181,850	808,568
2006年	3,293,092	260,750	3,553,842
2007年	3,149,548	388,811	3,538,359
2008年	1,384,151	1,557,459	2,941,610
2009年	897,179	435,954	1,333,133
2010年	1,197,007	919,037	2,116,044
2011年	742,739	281,560	1,024,299
2012年	387,860	320,077	707,937
2013年01月01日~ 2013年02月01日	47,873	0	47,873
合計 (百万円)	13,729,635	4,778,880	18,508,515

■ TOBプレミアム率集計結果画面

プレミアム率	2012年01月01日~ 2012年11月30日	合計 (件)
120%以上	1	1
100%以上120%未満	3	3
80%以上100%未満	7	7
60%以上80%未満	20	20
40%以上60%未満	4	4
20%以上40%未満	2	2
0%以上20%未満	1	1
-10%以上0%未満	5	5
-20%以上-10%未満	0	0
-20%未満	0	0
その他不明	2	2
合計 (件)	45	45
プレミアム率平均(全体)(%)	45.0	45.0
プレミアム率平均(0%以上)(%)	51.9	51.9



追加オプション - 防衛策データ -

■検索条件指定画面



■集計条件指定画面



※「防衛策データ」機能は追加オプションです。詳しくは、「ベーシック版と追加オプション」をご覧下さい



その他 - M&A関連ニュースを毎日配信 -

■ログイン画面



M&A速報(毎日更新)

MARR Onlineトップページでご提供している「M&A速報」をご覧いただけます



※閲覧にはMARR Online無料会員登録が別途必要です

